
登場人物：

2人いますが、上演形態は女性（「ユウコ」役）の1人芝居になります

■ユウコ（元恋人の披露宴にやってきた女）

■披露宴司会：男女どちらでもOK。こちらは事前に録音した声を流すかたちでも良いですし、人材に余裕あれば司会の席を準備して、舞台袖でマイクを通して言うかたちでもよいし、実際に登場して言うかたちでもよいと思います。

読んで頂ければ分かる通り、芝居はユウコの「心の中の声」で進む流れです（「」の台詞以外）。実際、声を発して演じるのはもちろん、場合によっては別途録音したユウコの声を利用して演じるのもアリかなとは思いますが（その場合、演出と演技力が問われそうですが）。そのへんは司会の件も含め、上演される団体さんによっておまかせします。また、司会が進行しているときの、ユウコの表情やしぐさといった”アクション”に特に工夫頂けたらと思います（あきてあくびしたり、苦笑いしたり、あきれた顔したりといった細かい表現）

1. 披露宴会場前

綺麗に着飾ったユウコいる

ユウコ （スポット当たる）イエイ！きてやったわよ。

こーんなハガキがポストにぶちこんであるものだからさ。

（読む）「私ども2人は結婚することになりましたのでお知らせ致します。

今後とも幾久しくご圧情を賜り、新しい生活へのお見送りをお願い申し上げます。

つきましては 〇月〇日・コンチネンタルプラザホテルにおきまして挙式いたします。

ささやかな宴を持ちご披露をさせて頂きたいと存じます。

私どものハッピーウエディング、是非ともご出席を頂きたくお願い申し上げます。

淳一・まどか」

ユウコ アイツに似合わないクサイ文章！そーのうえコンチネンタルプラザホテルでなんて無理しちゃってえ～！

それなのに「私どものハッピーウエディング」なんて、こーんなオママゴトのような言葉、マジ招待状に書きちゃってるけど大丈夫なの？

アイツはきっと、「おまえより早く結婚したぜアピール」のためにあたしにこの招待状送っただけで、来るはずがないと思ってたろうけど、往復はがきの「出席」にマーキーの極太ペンでマルをつけて返送してやったわ。

さあ、とうとう今日が待ちに待った披露宴。
どーんな猿芝居になるか、楽しみ楽しみ！（去る、スポット落ちる）

2. ユウコ・着席

披露宴会場の中。ユウコ、席に座っている。周りを見渡して。

ユウコ 案の定、ちょうど新郎新婦入場口・すぐ横の席だわ
二人の幸せあられる旅立ちの門出を、しっかりとあたしに見せ付けるためなら、いちばん理想的な席だわね。

うーん、でもちょっと予想してたとはいえ 悔しい気持ち。
ウエディングケーキにアイツの顔つっこませて、
顔面ケーキまみれにさせてあげたい気分だわ…。

いやいや、そんなこと思ってちゃアイツの思うつぼ。
あっ、もうそろそろはじまるかしら。
思い切り目を見開いて迎えて差し上げるんだから。

それにしても なにこれ？テーブルの上
もうお料理がそろっちゃってるの…

おまえら豪華な料理選んでやったんだぞ、だから有難く祝えと
思わせたいのだからけど
みんな冷めちゃうじゃん ほこりかぶっちゃうじゃん
こういうところがね あまり他の人のこと考えられない 昔のまま
こんなんで大丈夫なの 結婚なんかして？

3. 開宴の辞

司会 本日はまことにおめでとうございます。たいへん長らくお待たせ致しました。
新郎新婦が中央の扉より入場いたします。皆様、どうぞ盛大な拍手でお迎え下さい。

音楽流れ、ユウコも拍手で迎える。ちょうど自分の横を通りすぎるところを目で追う
(ユウコの身体の動きや目線で、新郎新婦が前を通り過ぎていくのを表現する)

音楽フェードアウト

ユウコ バッチリ、アイツと目があったわね。
目で、「おめでとう！ご愁傷様！」のメッセージ送ったけれど、
昔からアホで空気の読めないアイツに伝わったかしら？

お嫁さん、ああいう子なのね。ま、アイツにしてはガンバったというか、
女として 最低限のレベルの美しさを持っている子選べましたという感じがしらね。うん。

あたしが92点だとしたら、かろうじて65点は取っているもの。

ユウコ (笑いながら) それにしても何よ、あの衣装。こっちは笑いこらえるのに必死よ。
まあ、あの65点のお嫁さんのウエディングドレスはよしとするわ。
ウエディングドレスなんて、元来誰が着てもそれなりに似合うように、
それなりに綺麗に見えるように設計されているものだからね。
彼女もその通り、65点なりにがんばってるし、65点なりに似合ってると思うわ。

問題はアイツの衣装よ。無難に黒のモーニングかと思いきや、
フロックコートなんか着ちゃってさ。やばいやばい。
しかもクリーム色！全く似合っていないし、もうウケねらうにも中途半端。

もともと縦じまのジャージが一番似合うような男だし、あたしとデートの時も
「シ〇むら」のジーパンに、「サ〇キ」のチェックのシャツ。
ユニ〇〇なんて高級ブランドは興味ないって言ってたヤツがさ..
お相手が変わるとファッション意識も変わるものかもね。

4. 新郎新婦紹介ではなく・祝宴 (メニューチェック)

司会 ここで簡単に新郎新婦のなれそめについてご紹介させて頂くのですが、

新郎新婦の形式ばった披露宴にはしたくないという強いご要望により、先に祝宴とさせていただきます。

皆さま　すでに美しいお料理の数々を目で楽しんで頂けたかと思いますが、

これらは新郎新婦が吟味に吟味を重ねた上で選ばれました、コンチネンタルプラザホテルの特製コースメニューになります。どうぞそのお味をお楽しみ頂きたいと存じます。

また、お食事中に恐縮ではございますが、この披露宴にご出席頂けなかった方々からのご祝電が届いておりますので、順不同にてご紹介して参ります。

「ご結婚おめでとうございます。夫婦というものは、楽しさたしざん、喧嘩は引き算、愛情掛け算…」(フェードアウト)

ユウコ　さすがに披露宴だからって、豪勢にしたわねえ。吉野家の牛丼に30円の生タマゴつけるかどうかで、5分も10分も腕組んで悩んでたヤツがセレクトしたメニューとは到底思えないわ。

えーと、オードブルに、スープ、伊勢海老と魚料理、ソルベに、牛肉のロースト、温野菜、フルーツ盛り合わせ。このあとにケーキとコーヒーがくるのね。

お一人様1万6千円といったところかしら。それでも全体的にカロリー高目ね。それでも元を取らなくちゃいけないからね。じっくり吟味しながら食べましょ。そう。ミシュランの調査員気分で。

■伊勢海老■

ユウコ　「伊勢海老と平目のオープン焼」ですって。見た目は美しいね、食べてみると（食べる）うーん。ソースの味が濃すぎて、主張しすぎだわ。老のうまみが見事にかき消されてますね。食感しか残らない。焼きすぎじゃないのこれ。うーん☆ひとつ。

■スープ■

ユウコ　次はスープよ。わっ、マツタケとハマグリが入ってるよー。（すする）つめてー！　でも　おいしー！　もう、ブイヨンの旨味が一段と際立っているし。アイツは、きっと適当に目をつぶってメニューを指差して、このスープを

選んだんだろうけれど、これをつくったシェフのうでは最高ね！もちろん☆3つ！

■ロースト■

ユウコ ローストビーフわさびソースですって。

(食べる)

うん！これもおいしい！おいしいけど…ローストビーフがあまりにも、うすっぺらいね。アイツの頭と一緒に。

アイツもきっと「ローストビーフなら、この程度の厚さでいいや」と言って選んだんだろうね。

私がさ、イギリス料理の基本でも、少し教えてあげておけばよかったわね。でもソースは素晴らしい。ソースのおかげで☆2つってところだわ。

(そばにいる式場スタッフにいう感じで)

ユウコ 「あのう、すみませーん、スープのおかわりはOKですか??」

「OK?じゃこれおねがいしまーす」

「ついでにローストのおかわりもいい?」

「ダメ? そう。だと思った、デヘヘヘ！」

5. 新郎新婦のなれそめ紹介

司会 さて 皆さま 少々静粛によろしいでしょうか。

祝宴の途中ではございますが ここで 新郎新婦のなれそめについてご紹介させていただきます。

五十嵐淳一さん。林まどかさん。お二人の出会い。

かつて、お笑い芸人志望だった淳一さん。ケーキ屋さんに勤めていたまどかさん。

たまたまケーキ屋さんに足を運んだ淳一さんに

まどかさんがケーキの試食をお願いしたときに始まります。

まどかさんがつくったそのケーキの美味しさ、そして、それ以上のまどかさんの美しさに一目ぼれ。

淳一さんはそのケーキ屋さんの常連になります。淳一さんは芸人根性を生かしたさわやかさとしぶとさで、まどかさんに猛烈アピール。

お客と店員の関係から、2ヵ月後には、デートをするまでの関係になりました。
まどかさんと、二人の家庭を築きたいと思いはじめた淳一さんは、
一気にお笑い芸人の夢を捨て、一般企業に就職します。

あらたな職場にも慣れ、自分自身の生活にもうるおいを感じはじめた淳一さん、
とうとうまどかさんにプロポーズを送ることを決意するのです。

プロポーズの言葉は「君のつくる甘いケーキのように、甘くハッピーなウエディング！
を迎えよう。どうか僕と結婚してください！」でした。

まどかさんの返事は「OK！」そして淳一さんの…（フェードアウト）

ユウコ うわーやだやだやだやだやだ！クサッ！サムッ！
何よまた「ハッピーなウエディング」って！
私と付き合うまで女に縁がなかった奴が言いそうなプロポーズだわ。
アイツなりにテレビや雑誌見て真剣に考えたんだろうね。
芸人志望だったら、もうちょっとユーモアあふれるプロポーズ考えればいいのに。
なんかあるでしょう！いろいろ！考えれば。

（間）

ユウコ 芸人の夢を捨てて、一般企業に就職…ねえ…

「俺にはお笑いの道しかないんだ、俺のこんなわがままな夢のために おまえにまで
苦勞かけるのは心苦しいけれど、今は貧乏でも、俺は絶対売れる、売れてみせるから、
信じてほしいんだ」

なんて、2年前、泣きながらすがってた男はどこのだいつだっけ？

「俺 ユウコだけは 信じられるんだ つらくても ユウコさえいけば 耐えていける」

誕生日に くさいセリフ のたまってたの誰だっけ？

もしかしたら、あのときのバースデーパーティーのケーキも、
そのケーキ屋で買っていたんじゃないの？

そんな言葉 信じたあたしもあたしだったけど…

それから 1年たったら 突然 あれですよ

男っていつも身勝手だよ。

かっこつけて芝居じみた言い訳して、無理やり納得させようとしてさ、

それで都合悪くなると、すぐクソ真面目な顔して

「すまん、言い訳はしない」の一点張りだよ。

あー見てられない、見てられない みっともなくて。

ほんの少し前まで、親のスネかじって

女のヒモに頼ってしか生きてけないような男がさ！

(ハンカチだして涙ぬぐう)

もうバカバカしくてさ···、涙まで出てきちゃうよ···

(ハンカチで涙拭くユウコを見て、心配した近くの席の人に声をかけられる)

「エッ？いやいや大丈夫大丈夫、私、今（季節外れの）花粉症で」

「くしゃみは全く出ないのに、涙がダーダー出てきちゃうんですよねー、

まいっちゃいますよ全く！ハ/V/Vハ」

「食べます食べます！」(泣き顔でグシャグシャになりながらやけくそで食べる)

音楽流れ、暗転

音楽フェードアウト

拍手の音

明かりついて

5. ウエディングケーキ入刀

司会 ……ありがとうございました。ご来賓の皆様のご祝辞をお聞きになり、

新郎新婦、感激されていることと思います。

それら皆様のお言葉を胸に、夫婦になってのはじめての共同作業、

ウエディングケーキの入刀に移らせて頂きたいと存じます。

こちらの素晴らしいウエディングケーキは、3年間ケーキ屋さんで働いていた新婦のオリジナルデザインのケーキだそうです。

数々の想いがこめられたケーキに、ナイフを入れていただきます！

カメラをお持ちのかた、シャッターチャンスです、どうぞ遠慮なくケーキの近くまでお進み

頂き、

フィルムに収めてください！

準備はよろしいですか？それではウエディングケーキ、入刀です！

（拍手の音 ユウコ首かしげながら拍手）

皆様の盛大な拍手と共に、ウエディングケーキ入刀が行なわれました。

いつまでもこのケーキのように甘く、ハッピーな家庭に包まれますよう、お祈り申し上げます。

す。

ユウコ（※普段のユウコに戻っている）

なあんだ、何の変哲もない、ケーキカット。

幻滅。スーパー大幻滅！

もったいないなあー、アンタもと芸人のタマゴなら ウエディングケーキに顔つつこんで、ケーキまみれになって会場を大爆笑させる最大のチャンスじゃないの〜。

ま、いざっていうときに、機転利かせてギャグの一つも見せることもできない男じゃ、芸人にならないで正解だったかもね〜。

あらららら？

ひゃーあ、自分のケーキに入刀しちゃって感激しちゃった？

65点のお嫁さん泣いちゃってるよー。

アンタもアンタなら嫁さんも嫁さんだなー。

どうしようもない新郎新婦で、かえってお似合いかもね。

どうせなら2人そろって、ウエディングケーキに顔突っ込んで、ケーキまみれになれっての。

フロックコートやドレスよりそっちのほうがお似合いよ、ハハハ

暗転

7. 両家代表謝辞後

拍手の音
明かりつく

司会 新郎のお父さまより、本日のお礼のご挨拶でございました。
皆様のあたたかい祝福に包まれて、お2人はご夫婦としての
新しい第一歩を歩み始めます。

さて、皆さまにご協力いただき、なごやかに進めてまいりました
本日の披露宴も、まもなくお開きでございます。
新郎新婦とも、今日のこの日は生涯の大きな思い出になったことと思います。
(このへんでユウコ帰る準備をする)
今後とも若いお2人にお力添え頂きますよう、お願い申し上げます。
皆さま、本日は…は？え？
(司会止まる、帰る準備をしていたユウコも止まる)

8. お開き&ブーケトス

司会 あっ…皆さま、大変失礼致しました。
本日の披露宴、お2人のご要望で、お開きに こちらでブーケトスを
行なわせて頂くことを、私、すっかり忘れておりました！（笑いの効果音）
大変失礼致しました。
では新郎新婦、ブーケトスのご準備お願い致します。

はい。ブーケトス・皆さまもご存知の通り、受け取った人は、
次に結婚できると言われております。
今日のこのブーケ、お2人が考案したという、華やかな披露宴のお開きに
ふさわしいスペシャルなブーケとなっているそうです。

ユウコ はいはい。そろそろ、失礼しますかね。
ここで帰るタイミング逃すと、二次会参加強要されて引っ込みがつかなくなるからね。

ごめんね。今のあたしにはアンタの猿芝居のカーテンコールまで
付き合ってあげるヒマはないの。

アンタが選んだ生涯の伴侶を見ることができたし、アンタと目が合って、
あたしは、アンタの披露宴に足を運べるほどの 状況的・精神的余裕がある女なんだと
わかってもらえただけでも今日ここに足を運んだ意味があるわ。

司会 どのようなスペシャルなブーケでございますかは、それは投げてのお楽しみ、
皆さま、どうぞ、くれぐれもブーケの行方にだけは目を離さないようお願い致します。

ユウコ あたしもそんな遠くない いつかに、
ステキなウエディングを迎えてあげるんだからね。
そのときはアンタ絶対に出席するんだよ！

そのときあたしは、アンタが秒速で負けを認めるような、旦那さんとなりにして、
あたしは アンタがうらやむような、アンタがあの日のことを後悔するくらい、
綺麗に着飾って見せつけてあげるんだからね！

そして、今日の披露宴よりずっとずっとずっと！
豪華でハッピーなウエディングをあげるんだからね！

さあさあ、クサイ猿芝居を見るのはここまで、
じゃあね、お幸せにー！あっぱよー！

司会 さあ、ご準備が整ったようです、それではお願いしまーす！

「ヒュー」という効果音

司会 おっーと、飛びました飛びました！

ユウコさっけいくが、やはりブーケトスの光景が気になったか、
舞台端っこで一旦止まり、ちょっと振り向く、その直後、暗転

「ピチャ！」という効果音

「おおーっ」というような、どよめきの効果音

明かりつく

つく顔面ケーキまみれのユウコが舞台端にいる（or 舞台端から出てくる）

司会 （興奮気味に）そ、そうなんです。

お二人にふさわしい、スペシャルなブーケというのは、ケーキがお二人の縁を
取り持ったことにちなみまして、ケーキに花束を囲んだスペシャルブーケだったのです！
もちろん、衣服を汚された場合のクリーニング代は、
予算の範囲内ではあったのですが、
ま、まさか、それを顔面キャッチされる方が
いらっしゃるとは思わなかったので！（笑いの効果音）

司会 どうぞどうぞ、こちらへ！

（ユウコ、呆然と、誰かに引っ張られるかのように舞台中央に）
…まるで、こちらのウエディングケーキに自ら顔を突っ込んだかのような…見事な…
それにしても、お目でたい、明るく楽しいお二人にふさわしい、
お開きのブーケトスになりましたね！

司会 ここまで身体はって頂いたのですからね、せっかくですから、
お2人の新たな門出に、お開きのコトバをお願い致しましょう！

ユウコ （一旦躊躇しながら、照れつつも、ハイテンションでやけくそ気味に）

「ハッピーィ！ウエディングゥー！」（ピース）

明るい音楽流れ、大きな歓声と拍手の中、ユウコ、顔面ケーキまみれで
やけくそにピースしたまま幕

『ハッピーウエディング☆彡』 終わり